

BIWAKO BEACH CAMP 2025

大会募集要項

Requirements

◆募集 12チーム

◆参加費 1万5千円(別途施設入場料が中学生以上ひとり500円必要になります)*小学生300円(5歳未満無料)

◆参加資格 1出場チームは、以下のとおりとする。

(1)チーム代表者は、18歳以上であり、当事者能力があること。

(2)チームの責任において傷害保険に加入していること。

※主催者としては、怪我等に責任を負うことはできません。

2チームを構成する選手は、以下のとおりとする。

(1)チームを構成する選手は5名以上12名以下とする。

(2)チームを構成する選手は中学生以上とする。



BBC Tournament Rules

◆表彰

優勝 準優勝 第三位

◆組み合わせ

主催者が抽選を行い、決定する。

◆競技形式等

別に定める。

◆競技形式

1グループリーグ:参加チームをグループに分けて予選リーグを行う。各グループの順位に 応じてトーナメントに進出する。

2トーナメント:各グループ1位チームによる決勝トーナメントを行う。

3グループリーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定 する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。 ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序で順位を決定する。

(1)得失点差:ゴールディファレンス(総得点マイナス総失点)

(2)総得点数

(3)当該チーム同士の対戦結果

(4)第1号から第3号までで勝敗が決しない場合は、抽選による。

4決勝トーナメントにて、同点の場合はペナルティーキック方式により勝利チームを決定 する。※但し、参加チーム数により試合形式が変更になる場合がある。

◆競技規則 日本サッカー協会制定の『ビーチサッカー競技規則最新全国大会用』による。

ただし、以下の項目については本大会規定を定める。

1 試合時間 前後半5分間のランニングタイム(ハーフタイムのインターバル3分)

2本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降 の処置については主催者で決定する。

3 本大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。

4 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合にはその帰責事由のある チームは0対5で敗戦したものとみなす。

5ベンチに着席できる人数は、ビーチサッカー大会登録票により本大会にあらかじめ登録されており、試合開 始前に提出のメンバー提出用紙に記載されている交代選手7名、役員4名の合計11名を上限とする。

6 試合球は、ビーチサッカー専用ボールを使用する。

7 荒天その他不測の事態の対応は、主催者において決定する。

◆ユニホーム

1ユニホーム(シャツ、ショーツ)については、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも、色彩が異なり判別しやすいユニホームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。セカンドユニホームは上記と異なる色彩のユニホームが望ましいがビブス等でも可とする。ストッキングは特別な状況を除き着用しない。

2背番号は、ビーチサッカー大会登録票に記載され、明確に判別しうる選手固有の番号を付けること。※ユニ ホームがない場合は、ビブスを貸出す。

◆BBC ルール

1 ピッチ 長さ:37m 幅:28m

2 ペナルティーエリア ゴールラインから9mの地点に旗で示す。

3 ゴール 幅5.00m 高さ2.15m (少年用サッカーゴールを使用する)

4 ボール ビーチサッカー専用のボールを使用する。

5人数 1チーム5人(5人のうち1人はゴールキーパー) 交代要員は最大5人までとする。

6交代 自由な交代(選手がピッチから出てから交代要員が入る。)

7用具 ジャージまたはシャツ、ショーツ(サッカーパンツ) ストッキング、靴は認めない。 ゴールキーパーは他の選手、審判と区別のつく色を着用する。 相手チームと同色の場合はビブスでも可とする。

8 試合時間 前後半5分間のランニングタイム(ハーフタイムは3分) 決勝トーナメントは決勝のみ3分の延長戦を行う。延長戦でも引けわけであった場合ペナルティーキック で勝者を決める。

9 試合開始 キックオフから直接得点できない。相手チームは5m離れる。

10 得点ゴールキーパーはボールを手で投げて直接得点することはできない。

11 ファウル 基本的にサッカー、フットサルと同様に審判が判断した場合、直接フリーキックを相手チームに与える。

12 フリーキック直接フリーキックのみ行われる。相手チームは壁を作れない。 ファールを受けた選手がキックを行う。ただし、重傷であるときはその交代要員が行う。 直接フリーキックから得点できる。 ボールの位置を高くするために、キッカーは自分の足かボールを使って小さな砂の山を作ることができる。キックは5秒以内に行う。

1 相手ハーフのフリーキック:キッカーとゴールキーパーを除いて他の全ての選手の位置は、 ボールの後方か横で5m離れる。

2 味方ハーフからのフリーキック: キッカーとゴールキーパーを除いて、ボールから5m 離れ ゴールとボールの間に位置してはならない。キックされたボールが空中にある場 合はゴール キーパー以外触れることができない。ボールが地面に触れた場合、どの選 手もボールに触れる ことができる。

13 ボールインバウンド(フットサルのキックイン、サッカーのスローイン) キックイン、スローインのどちらでもできる。ただしキックインするために置いたボール をスローインに変えてはいけ
ない。その逆も行ってもいけない。 ボールを保持してから5秒以内に行う。直接得点はできない。

14 ゴールクリアンス 守備側チームのゴールキーパーがペナルティーエリア内からボールを手で
投げる。5秒以 内に投げなくてはならない。

15 バックパスルール ゴールキーパーが、味方選手から戻されたボールに続けて
2度手で触れることはできない。ゴールキー パーは足ではプレーできる。

16 コーナーキック 直接得点できる。5秒以内にキックしなければならない。相
手選手はボールから5m離れる。キッカーは 自分の足かボールを使って小さな砂
の山を作ることができる。

17 主審および第2審判 試合は2人によってコントロールされる。審判の判定に
は異議(言葉や行動で)を示さない。